普及啓発事業

ワクワク!親子で大冒険!!~自然の中でいっぱい遊ぼう~

1 ねらい

親子で自然体験や生活体験をすることにより絆を深め、自然のすばらしさや美しさを体感する。また、親子やグループの仲間と過ごすことにより、協調性を養う契機とする。

2 期日

- ①令和元年10月19日(土)【日帰り】
- ②令和元年11月2日(土)~11月3日(日)【宿泊】
- 3 対象

年長・年中児と保護者

- 4 参加家族/応募家族(①、②の両回参加が原則)
 - ①18家族/20家族

②19家族/20家族

5 スタッフ

国立立山青少年自然の家職員 法人ボランティア 5名

6 後援

富山県教育委員会 富山県こども支援課 富山県保育士会 富山県民間保育連盟 富山県国公立幼稚園・こども園長会 富山県私立幼稚園・認定こども園協会 北日本新聞社

7 日程

①令和元年10月19日(土)【日帰り】

	午前	午後	Co. el
10日19日(十)	○はじまりの会 ○野外炊事(ピザ作り)	○自然観察○またねの会	

	午 前	午 後	夜		
11月2日(土) 1日目		○ひさしぶりの会・ふれあいタイム○トントンの森探検	○夕食○夜の探検(子供)○語ろうタイム(大人)		
11月3日(日) 2日目	○朝食 ○大丸山登山 ○おわりの会				

8 参加保護者からの感想

- ●普段の生活では体験できない薪割りや火おこしができてよい経験となった。また子供が、初めて会う友達と協力して作ったり、片づけたりする姿が見られてよかった。
- ●2日間は子供の様子を見ることができ、余裕をもって接することで子供の気持ちの変化や、 行動意欲をよんであげることができました。これから、もっと意識して「できた」ことを誉めてあげたいと思います。
- ●子供同士のかかわりが増えるまではある程度時間が必要なので、泊りのプログラムは良かった。日帰りの活動があったからことも影響していると思う。
- ●普段絶対にしない山登りでも、友達に励まされ、周りの人に勇気づけてもらいながら自分の力で登りきっていたので嬉しかった。

9 成果

●今年度は同メンバーで「日帰り」「宿泊」のプログラムを実施した。その結果、日帰りで始めて会う子供たちが、宿泊時に再会することでより関わりを持つことができ、子供たち同士の自主性を培うことができた。

10 今後の課題

●複数回の事業展開を希望する意見が多くあった。親子(家族)事業は、需要があると考える。 そのために、ニーズに合わせて、質を落とさず展開できるように検討していく必要がある。